

事業所名： グループホーム旅路

作成日： 平成28年4月3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	職員の定着。	十分な職員配置が行え、職員自身も安心して仕事を行える。	○職員募集。 ○教育フローの調整。(配置や経験等に合わせ、一人立ちまでのフローを作る。) ○資格取得や休日の充実。 ○給与の見直し。	3ヶ月
2	25	利用者のADL維持・ケガの予防	ケガ等による急激なADL変化を防ぎ、最期まで本人にとって自然な生活が送れる。	○リスク管理とQOL改善のバランスをとる。 ○生活リハビリの定着と関わる職員の知識向上。 ○職員充実による見守り強化及び職員負担軽減によるリスク管理を行う。	6ヶ月
3	26	利用者ご家族との意志疎通	ご家族様との疎通がスムーズに行える。	○ご家族の参加しやすい行事等の運営。 ○ご家族の意見を引き出す仕組み。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月